

2012年12月以降

ドアポケットに入れてお使いください

STELLA

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方にステラを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めてステラに触れられるときにぜひご一読ください。



SUBARU



クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

各種装備

フロントワイパー&ウォッシャー

電源が“ON”のとき使用できます。

MIST レバーを上押ししている間、ワイパーが低速作動し、手を離すと“OFF”に戻る

OFF 停止

INT 間欠作動

LO 低速作動

HI 高速作動

PULL レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが低速作動



リヤワイパー&ウォッシャー

電源が“ON”のとき使用できます。

ON ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射、連動してワイパーが低速作動 (レバー上側)

ON 約4秒間低速作動後、間欠作動

OFF 停止

PULL ウォッシャー液を噴射 (レバー下側)



シフトロック解除ボタン

バッテリーあがりなどで、セレクトレバーがPレンジからほかのレンジへ動かないときに使用します。

ブレーキペダルを踏んだ状態で、シフトロック解除ボタンを押しながら、セレクトレバーを操作します。



シフトロック解除ボタン

パワーウィンドウ

●運転席ウィンドウスイッチ(AUTO) A

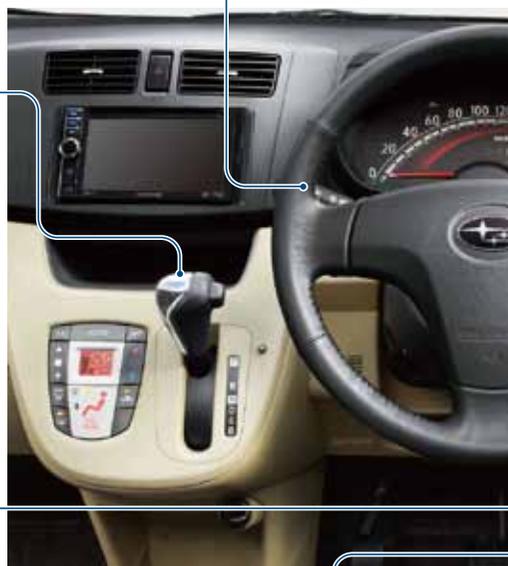
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動作動します。

●助手席、リヤウィンドウスイッチ B

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

●ロックスイッチ C

スイッチ右側 (マークの付いている方) を押すと助手席と後席のウィンドウは操作できなくなります。スイッチ左側を押すと解除されます。



電動格納式ドアミラー

●ミラー格納スイッチ A
スイッチを押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。



●ミラーの調整 B

- ①ノブを調整する側にまわします。
- ②ノブを動かして、ミラーの角度を調整します。(イラストは助手席側を調整する場合)



ライティングスイッチ

- AUTO**  (オートライト装着車のみ)
周囲の明るさに応じてヘッドランプ、
車幅灯などが自動で点灯・消灯します。
-  下記  に加えてヘッドランプが点灯
-  車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
- OFF** 消灯

- **ヘッドランプの上下を切り替える**
レバーを前に押しと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
レバーを手前に引いている間、ヘッドランプが上向きに点灯します。

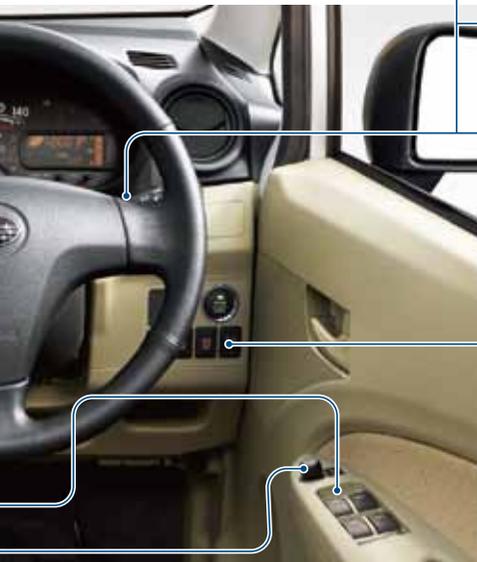
オートライト装着車



オートライト装着車以外



車から離れるときは、バッテリーあがりをふせぐため、必ずライティングスイッチを“OFF”にしてください。



方向指示レバー

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが  または  のときに使えます。

-  フォグランプが点灯
- OFF** 消灯



VDC&TRC OFF スイッチ

VDC や TRC が適さない場合(新雪路、深雪路、砂地等からの脱出)に、使用します。

●VDC と TRC を OFF にする場合

VDC&TRC OFF スイッチを3秒以上押しと VDC (TRC を含む)が“OFF”になり、メーター内の VDC OFF 表示灯と TRC OFF 表示灯が点灯します。作動可能状態にするときは、スイッチをもう一度押してください。



●TRC を OFF にする場合

VDC&TRC OFF スイッチを押すと TRC が“OFF”になり、メーター内の TRC OFF 表示灯が点灯します。作動可能状態にするときは、スイッチをもう一度押してください。

「アイドリングストップ※」OFF スイッチ

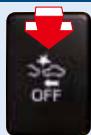
アイドリングストップ機能を停止したいときに押します。詳細は 6 ページ参照。

※本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。



スマートアシスト OFF スイッチ

スイッチを約2秒以上押し続けると、システムが OFF になり、メーター内のスマートアシスト OFF 表示灯が点灯します。詳細は 7 ページ参照。



光軸調整ダイヤル

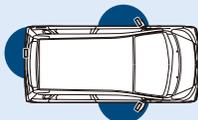
ダイヤルを回転させると、ヘッドランプの光軸(光の照らす方向)が上下に変わります。ダイヤルの数字が大きいほど下向きになります。(通常はダイヤル「0」の位置で使用)



ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス

アクセスキーを所持して作動範囲内に入り、フロントドアハンドル、またはリヤゲートハンドル下側のスイッチを押すと、すべてのドアが施錠・解錠されます。



●--- 作動範囲

各フロントドアハンドルおよびリヤゲートハンドルから周囲約80cm以内



アクセスキー



フロントドア



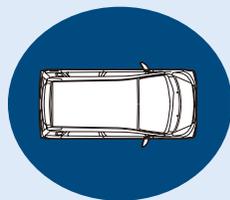
リヤゲート

●電波式リモコンドアロック

ドアが施錠された状態で、“UNLOCK” ボタンを押すと、すべてのドアが解錠されます。

“LOCK” ボタンを押すと、すべてのドアが施錠されます。

ボタンを押すと、キーのインジケータが1回点滅します。



●--- 作動範囲

車両中心から周囲約3m以内



リモコンキー



アクセスキー

- ・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
- ・強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合は、メインキーまたはメカニカルキーを使用してドアの施錠・解錠をしてください。

●メカニカルキーの取り出し方

アクセスキーのノブを矢印の方向 **A** にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きます **B**。



メカニカルキー

- ・盗難警報装置がセットされている場合、アクセスキー以外でドアを解錠してドアを開けると、警報が作動します。下記の方法で警報を停止してください。

●警報の止め方

- ①ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、キーをプッシュエンジンスイッチに接触させます。
アクセスキーの場合は、裏面のスバルマークをプッシュエンジンスイッチの中心に接触させます。
キーが認識されると、警報は停止します。



メインキー



アクセスキー

プッシュエンジンスイッチ

アクセスキーを所持してブレーキペダルを踏み、プッシュエンジンスイッチを押すとエンジンの始動および電源の切り替えができます。

エンジンの始動

- ①アクセスキーを携帯して運転席に座ります。
- ②ブレーキペダルをしっかりと踏みます。(作動表示灯が緑色に点灯)
- ③ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。(作動表示灯が消灯)



エンジンの停止

- ①車両を完全に停止させ、セレクトレバーをPレンジにします。
- ②プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが停止します。

- ・セレクトレバーがPレンジ以外でエンジンを停止すると、電源が“ACC”になります。電源を“OFF”にするときはセレクトレバーをPレンジにしてください。
- ・走行中にプッシュエンジンスイッチを「3秒以上押し続ける」「3回以上連打する」とエンジンが停止します。緊急時以外は本操作をしないでください。

電源の切り替え

- ①アクセスキーを携帯して運転席に座ります。
- ②ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押します。スイッチを押すごとに電源が「OFF→ACC→ON→OFF」の順に切り替わります。

●作動表示灯が点滅しているときは…



	橙色点滅 システム異常が考えられます。ただちにスバル販売店にご連絡ください。
	緑色点滅 ハンドルロックが未解除のため、エンジンの始動ができません。ハンドルを左右に動かしながら、もう一度エンジンの始動操作をしてください。

電池の消耗などによりアクセスキーが使用できない場合のエンジンのかけかた

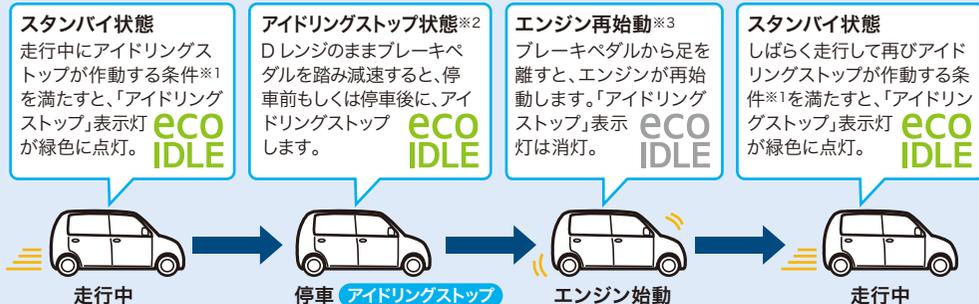
- ①セレクトレバーがPレンジにあるのを確認し、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、キーをプッシュエンジンスイッチに接触させます。(アクセスキーは、裏面のスバルマークをスイッチの中心に接触させます。)
- ③キーが認識されると「ピー」という音が鳴り、スイッチの作動表示灯が緑色に点灯します。
- ④キーの認識後、約4秒以内にプッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。



アイドリングストップシステム

「アイドリングストップ」は、エンジン暖機後に信号待ちや渋滞などで減速した際、停車前（ターボ車以外は車速約9km/h、ターボ車は車速約7km/h）もしくは停車後に、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止（アイドリングストップ）、再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動



●坂道でのアイドリングストップ

坂道でアイドリングストップした場合、ヒルスタートアシストが作動します。ヒルスタートアシストとは、アイドリングストップからブレーキペダルをゆるめてエンジンが再始動する際、最長約2秒間ブレーキ力を保持するシステムです。エンジンが再始動する際、坂道発進時の後退を軽減します。（停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。）

●「アイドリングストップ」表示灯／警告灯

表示灯／警告灯の状態		点灯／点滅条件
	緑色点灯	・電源を“ON”にしたとき（数秒後に消灯） ・アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たしたとき ・アイドリングストップ中
	緑色高速点滅	・アイドリングストップ中に、運転席シートベルトを外したとき（警告ブザー吹鳴） ・アイドリングストップ中に、運転席ドアまたはボンネットを開けたとき（警告ブザー吹鳴）
	緑色低速点滅	・アイドリングストップ中に、アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たさなくなり、エンジンが再始動したとき（数秒後に消灯）
	オレンジ色点灯	・「アイドリングストップ」OFF スイッチでシステムを停止したとき
	オレンジ色点滅	・アイドリングストップシステム異常 ・エンジン部品（スターター）やバッテリーが交換時期のとき ⇒スバル販売店で点検を受けてください。
	消灯	・アイドリングストップが作動可能な条件※1を満たしていないとき ・アイドリングストップからエンジンが再始動したとき

「アイドリングストップ」OFF スイッチ

「アイドリングストップ」の作動を停止したいときに、スイッチを押します。“OFF” にすると、メーター内の「アイドリングストップ」OFF 表示灯がオレンジ色に点灯します。



eco IDLE OFF

「アイドリングストップ」OFF 表示灯

- ※：本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。
- ※1：アイドリングストップが作動可能な条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。
- ※2：アイドリングストップ中の操作については、取扱説明書を参照してください。
- ※3：エンジン再始動条件の詳細は、取扱説明書を参照してください。

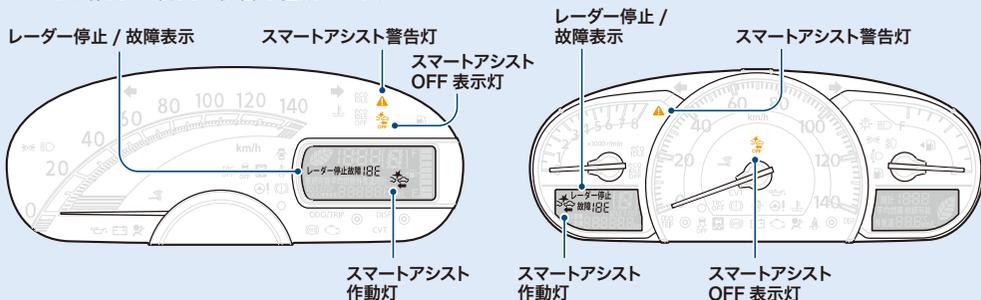
スマートアシスト

※詳細は取扱説明書をご覧ください。

 **スマートアシストはあらゆる状況で衝突を回避するものではありません。スマートアシストに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況に注意して安全運転に努めてください。ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。**

低速域衝突回避支援ブレーキ機能

車速が約 4km/h～約 30km/h で走行中に前方障害物をレーザレーダーで認識して、運転者への注意喚起とブレーキ制御を行います。運転者の回避操作がなく、前方障害物を車両と認識したときは、衝突の直前で緊急ブレーキが作動し、衝突の被害を軽減します。



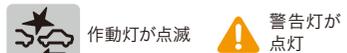
衝突警報

ブザー音と表示でお知らせ。



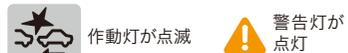
1次ブレーキ

弱いブレーキが作動。ブザー音と表示でお知らせ。



2次ブレーキ

強いブレーキが作動。ブザー音と表示でお知らせ。



誤発進抑制制御機能

前方約 4m 以内に障害物を認識している場合、停車または徐行(車速約 10km/h 以下)状態で、ペダルの踏み間違いなどにより必要以上にアクセルペダルが踏み込まれたとシステムが判断したときに、運転者への警報とエンジン出力の抑制制御を行い、発進をゆるやかにすることで、衝突時の被害を軽減します。※詳細は取扱説明書をご覧ください。



先行車発進お知らせ機能

先行車の発進後に自車が停止し続けた場合に、ブザー音とメーター表示で運転者にお知らせします。

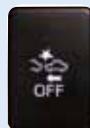
先行車に続いて停車(車間距離が約 10m 以内、かつ自車がしばらく停車)、先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が発進しないときに作動します。

※詳細は取扱説明書をご覧ください。



スマートアシストOFF スイッチ

スイッチを約 2秒以上押し続けると、システムが OFF になり、メーター内のスマートアシスト OFF 表示灯が点灯し、ブザーが鳴ります。ON に戻すときは、再度スイッチを押し続けてください。



スマートアシスト OFF 表示灯

マルチインフォメーションディスプレイ

電源が“ON”のとき、メーター内のディスプレイ切り替えスイッチを押すごとに、表示を切り替えることができます。



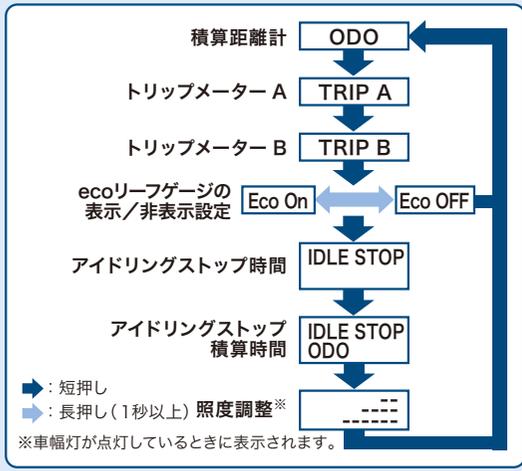
ecoリーフゲージ



走行状態に応じて目盛りが①～③の3段階で増減または消灯します。走行速度にあったアクセルペダルの操作でエコ運転をしていると、目盛りが増えます。

オドメーター/トリップメーター

電源が“ON”のとき、メーター内のオド/トリップ切り替えスイッチを押すごとに、表示が切り替わります。



シートの調整

●前後位置の調整(前席)

シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。



●リクライニング調整(前席)

リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。



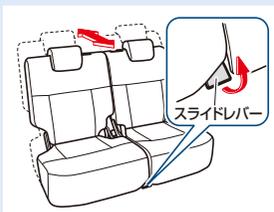
●高さの調整(運転席のみ)

シートリフターレバーを引き上げることにシート全体が上昇し、押し下げることによってシート全体が下降します。

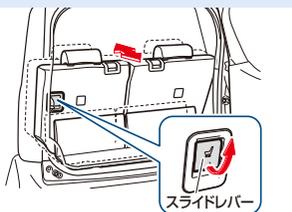


●前後位置の調整(後席)

シート側から調整：シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。

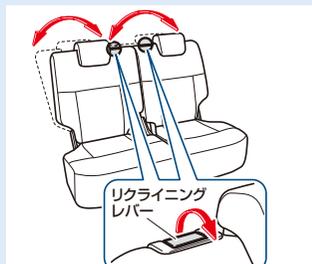


カーゴルーム側から調整：背当て裏側のスライドレバーを引き上げながら背当てを持って、前後にシートをスライドします。



●リクライニング調整(後席)

リクライニングレバーを引き上げながら、背当ての角度を調整します。



エアコンの操作

オートエアコン  コントロールパネルを操作して、室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどができます。

A/C スイッチ

冷房、除湿機能を作動・停止します。

表示部

設定温度や風量などを表示します。

AUTO スイッチ

吹き出し口、風量、および内外気の切り替えを自動的に調整します。

風量調整(ファン)スイッチ

吹き出し口からの風の強さを調整します。風量は表示部に表示されます。

▲：風量を強くする
▼：風量を弱くする

フロントデフロスタースイッチ

フロントガラスの曇りを取り除きます。スイッチを押すと、自動的にエアコンが作動し、吹き出し口が切り替わります。同時に内外気切り替えが“外気導入”になります。

リアウインドウデフォグガースイッチ

リアウインドウガラス、ドアミラー[※]の曇りを取り除きます。[※]電動格納式ヒートドアミラー装着車の場合

スイッチの作動表示灯：

点灯：作動中 / 消灯：作動停止中

MODE スイッチ (吹き出し口切り替え用)

吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口がスイッチに表示されます。

OFF スイッチ

空調機能を停止します。

温度調整スイッチ

室内の設定温度を調整します。設定温度は表示部に表示されます。

▲：温度を高くする
▼：温度を低くする

内外気切り替えスイッチ

内気循環、外気導入を切り替えます。通常は“外気導入”でお使いください。

スイッチの作動表示灯：

点灯：内気循環
消灯：外気導入



マニュアルエアコン  コントロールパネルを操作して、室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどができます。

温度調整レバー

レバーを左右に動かして、風の吹き出し温度を調整します。

吹き出し口切り替えダイヤル

ダイヤルを回して吹き出し口を選択します。

A/C スイッチ

冷房、除湿機能を作動・停止します。

風量調整ダイヤル

吹き出し口からの風の強さを切り替えます。(4段階)

内外気切り替えレバー

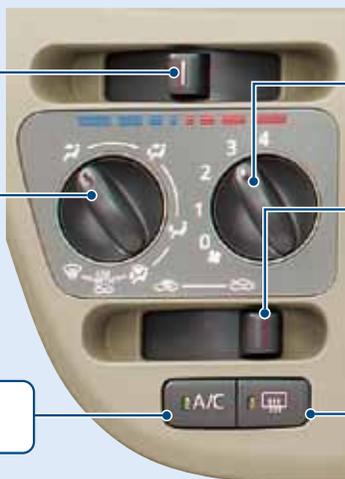
内気循環、外気導入の切り替えをします。通常は“外気導入”でお使いください。

リアウインドウデフォグガースイッチ

リアウインドウガラス、ドアミラー[※]の曇りを取り除きます。[※]電動格納式ヒートドアミラー装着車の場合

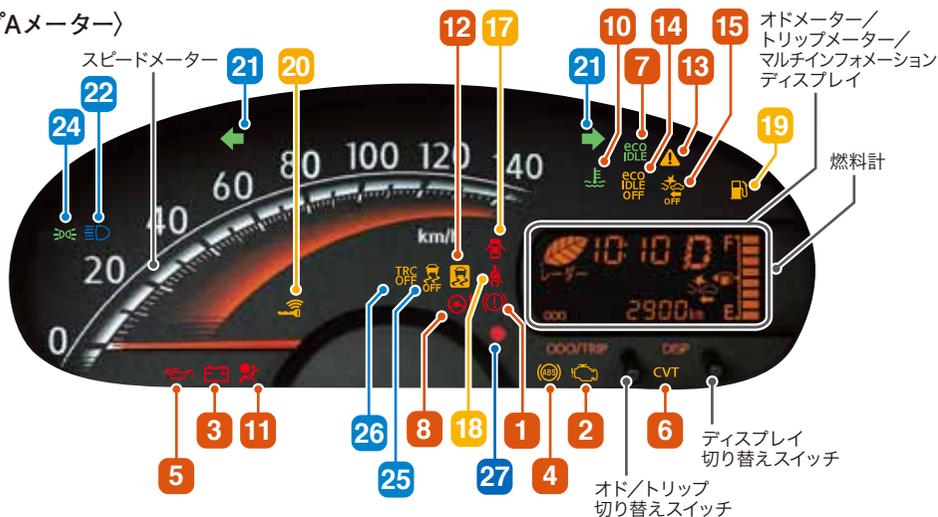
スイッチの作動表示灯：

点灯：作動中
消灯：作動停止中



表示灯・警告灯

〈タイプAメーター〉



1 ブレーキ警告灯



駐車ブレーキが解除されていないとき、ブレーキ液の液量不足、EBD制御の異常時に点灯。

2 エンジン警告灯



エンジン電子制御システムに異常があるとき点灯、または点滅。

3 チャージ警告灯



充電系統に異常（ベルトののび、損傷など）があるとき点灯。

7「アイドリングストップ」警告灯/表示灯



アイドリングストップシステムに異常があるときオレンジ色に点滅。表示灯についての詳細は P.6 参照。

8 ステアリング制御警告灯



電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

9 オートレベライザー警告灯



ロービーム・オートレベリング機能に異常があるとき点灯。

12 VDC & TRC 警告灯/VDC 作動表示灯



警告灯：VDC、TRC システムに異常があるとき点灯。
表示灯：VDC、TRC が作動しているとき点滅。

13 スマートアシスト警告灯



スマートアシストシステムに異常があるとき点灯。システムが作動したときにも点灯。詳細は P.7 参照。

16 LEDヘッドランプ警告灯



LED ヘッドランプに異常があるとき点灯。

17 半ドア警告灯



いずれかのドアを開けると点灯。

18 シートベルト警告灯（運転席）



運転席シートベルト未着用時に点滅。

21 方向指示器表示灯



方向指示灯と同じように点滅。非常点滅灯スイッチを押すと左右同時に点滅。電球が切れたときは点滅速度が速くなる。

22 ハイビーム/パッシング表示灯



ヘッドランプが上向きになると点灯。

26 TRC OFF 表示灯



VDC&TRC OFF スwitchを押してTRC が作動停止したとき点灯。

27 セキュリティ表示灯



盗難防止機能がはたらいているとき点灯・点滅。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプBメーター〉



4 ABS警告灯



アンチロックブレーキシステム (ABS) 異常時に点灯。

5 オイルプレッシャー警告灯



エンジンオイルの圧力が低下すると点灯。

6 CVT警告灯



CVTシステムに異常があると点灯、または点滅。

10 水温警告灯 / 水温表示灯



警告灯(赤色)：エンジン冷却水温が異常に高くなると、点滅、その後さらに高くなると点灯。
表示灯(緑色)：エンジン冷却水温が低いとき点灯。適温時消灯。

11 SRSエアバッグ警告灯



エアバッグシステム、シートベルトプリテンショナーに異常があるとき点灯。

14 「アイドリングストップ」OFF表示灯



「アイドリングストップ」システムに異常があるとき、エンジン部品やバッテリーが交換時期のときに点滅。「アイドリングストップ」OFFスイッチを押して機能を停止すると点灯。

15 スマートアシストOFF表示灯



スマートアシストシステムに異常があるとき点灯。スマートアシスト OFF スwitchを押して機能を停止すると点灯。

19 燃料残量警告灯



燃料残量が少なくなると点滅、点灯。タイプ A メーターでは、燃料計一番下の目盛りと左のマークが点滅。

20 キーレスアクセス電池残量警告灯



キーレスアクセスの電池の残量が少なくなると点滅。

23 フォグランプ表示灯



フォグランプが点灯しているときに点灯。

24 ライティングスイッチ表示灯



車幅灯が点灯しているときに点灯。

25 VDC OFF表示灯



VDC&TRC OFF スwitchを3秒以上長押ししてVDC (TRC 含む) が作動停止したとき点灯。

1~16 異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

17~20 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

21~27 各装置の状態を示します。

※すべてのメーターの明るさは調整ができません。詳しくは取扱説明書をご覧ください。
※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

日常点検/困ったときは

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。
詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

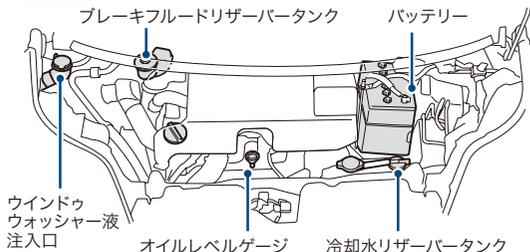
日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 3章をお読みください。

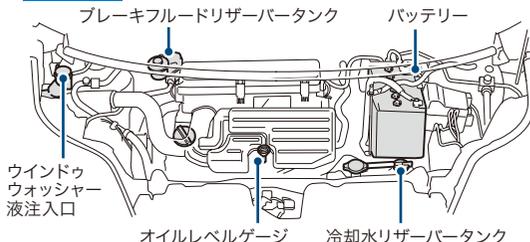
■エンジンルーム内

●下記の項目の内容量を点検してください。

ターボ車



ターボ車以外



■車のまわり

●タイヤの空気圧/き裂、損傷、異常摩耗がないか/溝の深さを点検します。



4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン(溝模様)のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。
レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

- エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
- ブレーキペダルの踏みしるを点検します。
- ウィンドウウォッシャーの噴射状態を点検します。
- ワイパーの払拭状態の点検をします。

■走行して

- ブレーキのきき具合を点検します。
- エンジンの低速および加速状態を点検します。
- 運行において異常が認められた箇所を点検します。

困ったときは

取扱説明書の「いざというときに」を参照してください。取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

※「TRC」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。「ECO IDLE」「スマートアシスト」はダイハツ工業株式会社の登録商標または商標です。
当社は使用許諾に基づき使用しております。
※本文中の写真は実物とは異なる場合があります。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  0120-052215

受付時間 【平日】 9:00~17:00
【土日祝】 9:00~12:00, 13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

2014年8月17日(予定)より下記所在地に変更

〒150-8554 渋谷区恵比寿1-20-8 (エビススバルビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手続 他)
- (2) お問い合わせ/ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F5800JJ-B

発行 2014年5月 Printed in Japan

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp